

2024年12月5日

## SUBARU 新型「クロストレック」e-BOXER(ストロングハイブリッド)を発表 ～走行性能と環境性能を高い次元で両立、高度運転支援システム「アイサイト X」を採用～

SUBARU は、本日 2024 年 12 月 5 日に、新型「クロストレック」e-BOXER(ストロングハイブリッド)を発表しました。



クロストレック「Premium S:HEV EX」

「クロストレック」は、コンパクトなボディに本格的な SUV 性能を備え、ラギッドかつスポーティなデザインを組み合わせることにより、都会からアウトドアシーンまで幅広く活用できる多用途性を実現したクロスオーバーSUVです。第3世代\*1となる現行モデルでは、従来型の個性的なデザインをさらに際立たせ、動的質感や使い勝手をはじめとした商品力に、より磨きをかけました。

今回発表した新型「クロストレック」e-BOXER(ストロングハイブリッド)は、従来のクロストレックのラインナップに最上級モデルとして追加します。SUBARU 初のストロングハイブリッドを搭載し、走行性能と環境性能を高い次元で両立。加えて、高度運転支援システムである「アイサイト X(エックス)」を搭載することで、快適なドライブをサポートします。

走行性能では、状況に応じて動力源であるエンジンとモーターを効率よく使い分けるシリーズ・パラレル方式のストロングハイブリッドを採用。新開発の 2.5L 水平対向エンジンとトランスアクスルを搭載し、エンジンのゆとりある動力性能と高出力の駆動用モーターにより高い加速性能を実現しました。また、SUBARU 独自のシンメトリカル AWD の基本レイアウトを継承し、前後輪をプロペラシャフトでつなげる機械式 AWD を踏襲することで、様々な路面で優れた走行安定性を発揮します。

安全性能では、衝突時のリヤフレームの潰れ方をコントロールすることで、ストロングハイブリッド搭載により大型化されたバッテリーパックに対する衝突安全性を確保しました。

また、高度運転支援システムである「アイサイト X(エックス)」を採用。渋滞時ハンズオフアシストやアクティブレーンチェンジアシストといった、ドライバーの運転負荷を軽減する機能によりすることで、乗る人すべてに安心感と、クルマで移動することの楽しさを提供します。

### 【新型クロストレック e-BOXER(ストロングハイブリッド)の主な特長】

<パワートレイン・走行性能・動的質感>

#### ・2.5L 水平対向エンジン

ストロングハイブリッド専用の 2.5L 水平対向エンジンを新開発。ゆとりのある動力性能と高い熱効率による燃費性能を実現。SUBARUらしい走りの楽しさと、ハイブリッドならではの環境性能を両立しています。

また、高電圧バッテリーから供給される電力のコントロールをパワーコントロールユニットへ統合。高い電力変換効率で、車両の電費性能の向上に寄与しています。

#### ・トランスアクスル

ストロングハイブリッド専用のトランスアクスルを新開発。駆動用と発電用の2つの高出力モーター、フロントデフアレンシャルギア、電子制御カップリングをワンパッケージにしています。最高出力 88kW を発生する駆動用モーターにより、幅広い走行シーンでモーター駆動をメインとし、モーターが苦手な領域をエンジン駆動がカバーします。また、発電用モーターから高電圧バッテリーへの電力供給を緻密に制御することで駆動用モーターの電力量を安定に保ちます。

#### ・機械式 AWD

プロペラシャフトで前後輪をつなぐ機械式 AWD を採用。路面状況に合わせて、後輪へ駆動力を瞬時に伝え、前後輪のトルクを適切にコントロールすることで、様々な路面で SUBARUらしい優れた走行安定性を発揮します。

#### ・駆動用バッテリー

駆動用として、高密度、軽量、長寿命なりチウムイオン高電圧バッテリーを新開発。マイルドハイブリッド搭載モデルと同様に荷室フロア下に格納しました。

#### ・大容量燃料タンク

ストロングハイブリッドではパワーコントロールユニットを、荷室フロア下からエンジン上部に配置変更。燃料タンク周辺を省スペース化することで、燃料タンク容量を 63L に拡大。大容量燃料タンクとストロングハイブリッドの高い燃費性能を合わせて、マイルドハイブリッド比べてワンタンクでの航続距離を大幅に延ばしました。

#### ・サスペンション

上級モデルにふさわしいさらなる上質な乗り心地への進化と、ストロングハイブリッド化による重量の増加に合わせた専用セッティングを行いました。マイルドハイブリッドモデルに対し、リヤダンパーロッドを延長。入力を受けた際のフリクション荷重を減らすことで、よりしなやかダンパーストロークを実現しました。また、ボトム側にチェックバルブスプリングを追加することで、スムーズな減衰の立ち上がりにより車両の揺れを低減しました。

#### ・ブレーキ

回生ブレーキとメカニカルブレーキの協調制御により、ガソリン車と変わらない自然なブレーキフィールと高い制動力を実現するとともに、効率的に減速エネルギーを回収し、燃費性能向上を実現しました。

#### <運転支援機能>

##### ・アイサイト X(エックス) [Premium S:HEV EX]

渋滞時ハンズオフアシストやアクティブブレンチェンジアシストといった、ドライバーの運転負担を軽減する機能に加え、ドライバー異常時対応システムを装備しました。

#### <安全性能>

##### ・衝突安全

形状に強度差を設けたガセットにより、衝突時のリヤフレームの潰れ方をコントロールすることでストロングハイブリッド搭載により大型化されたバッテリーパックに対する衝突安全性を確保しました。

##### ・つながる安全

コネクティッドサービス「SUBARU STARLINK」に、リモートエアコンやマイカー検索機能を追加し、利便性を高めました。

#### <ユーティリティ>

##### ・12.3 インチフル液晶メーター [Premium S:HEV EX]

アイサイト X 搭載車には、12.3 インチフル液晶メーターを採用。高度運転支援システムなどの情報をわかりやすくドライバーに伝えます。

##### ・パワーメーター

システムの出力やエネルギーの回収状況をリアルタイムに表示するパワーメーターを採用。システムの作動状況がひと目で確認できるとともに、ECO エリアに保って運転することで、低燃費で環境に配慮した走行が可能です。

##### ・カーゴルーム

ストロングハイブリッドシステムにより大型化したバッテリーパックを搭載しながらも、280L<sup>\*2</sup>(床上:279L、床下サブトランク:1L)の荷室容量で、十分な積載性を確保しました。

##### ・アクセサリコンセント [メーカー装着オプション]

カーゴルームに AC100V のアクセサリコンセントを装備。最大 1500W まで使用でき、高電圧バッテリーの充電が少なくなるとエンジンで発電を行います。電源環境のないキャンプやアウトドアシーンなどで便利に使えるとともに、インフラによる電力供給が難しいような災害時においても、電気を供給することができます。

## <デザイン>

- ・18 インチアルミホイール(ダークメタリック塗装+切削光輝)  
動きを感じさせる造形により、ストロングハイブリッドのモーター駆動のトルク感と先進性を表現した専用デザインのアルミホイールを採用しました。
- ・インテリア  
ブラックと明るいグレーのコントラストが際立つ内装に、ブレイズガンメタリックのアクセントを加え、洗練したスポーティさを表現しました。
- ・本革シート[Premium S:HEV EX にメーカー装着オプション]  
ファブリックシート同様の明るいグレー基調とすることで、洗練したスポーティさを表現するとともに、本革素材が上質感をさらに高めます。

\*1: 日本市場では、初代モデル(2012年)、2代目モデル(2017年)を「SUBARU XV」として発表。

\*2: ドイツの自動車工業会の測定方式である VDA 法での計測値。

## <SUBARU オフィシャル Web サイト クロストレック>

<https://www.subaru.jp/crosstrek/crosstrek/>

## 関連ニュースリリース:

・2024年10月17日「SUBARU ストロングハイブリッドを発表 ～クロストレック(日本市場向け)に初採用～」

[https://www.subaru.co.jp/news/2024\\_10\\_17\\_132911/](https://www.subaru.co.jp/news/2024_10_17_132911/)

## 【新型クロストレック Premium S:HEV EX の主な諸元】

駆動方式		AWD
全長×全幅×全高(mm)		4480×1800×1575*3
乗車定員(名)		5
ホイールベース(mm)		2670
最低地上高(mm)		200
車両重量(kg)		1660*4
燃料消費率(WLTC モード)(km/L)		18.9
燃料タンク容量(L)		63
燃料種類		無鉛レギュラーガソリン
エンジン	種類	水平対向4気筒 2.5L DOHC 16バルブ AVCS 直噴
	最高出力<ネット>[kW(PS)/rpm]	118(160)/5600
	最大トルク<ネット>[N・m(kgf・m)/rpm]	209(21.3)/4000-4400
駆動用モーター	型式・種類	MC2・交流同期電動機
	最大出力[kW(PS)]	88(119.6)
	最大トルク[N・m(kgf・m)]	270(27.5)
駆動用バッテリー	種類	リチウムイオン電池
	容量(Ah)	4.3
変速機		リニアトロニック
ステアリング		ラック&ピニオン式
サスペンション形式[前/後]		ストラット式独立懸架/ダブルウィッシュボーン式独立懸架
ブレーキ形式[前/後]		油圧・回生ブレーキ協調式 ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク
タイヤ・サイズ		オールシーズンタイヤ 225/55R18

\*3: ルーフレール装着車は、全高+5mm。

\*4: メーカー装着オプションの組み合わせにより、最大値 1680kg。

## 【販売計画】

月販 2,100 台\*5

\*5: クロストレック全4グレードの合計台数

【価格表】

グレード	パワーユニット	変速機	駆動方式	メーカー希望小売価格 (単位:円)		ボディカラー							
				消費税抜	消費税込 (10%)	クリスタルホワイト・パール※	アイシシルバー・メタリック	マグネタイトグレー・メタリック	クリスタルブラック・シリカ	ピュアレッド	サファイアブルー・パール	オアシスブルー※	オフショアブルー・メタリック※
Premium S:HEV	水平対向4気筒 2.5L DOHC 直噴 + モーター [e-BOXER(ストロングハイブリッド)]	リアアトロニック	AWD	3,485,000	3,833,500	●	●	●	●	●	●	●	●
ルーフレール装着車				3,535,000	3,888,500	●	●	●	●	●	●	●	●
Premium S:HEV EX ☆				3,685,000	4,053,500	●	●	●	●	●	●	●	●
ルーフレール装着車				3,735,000	4,108,500	●	●	●	●	●	●	●	●

※33,000 円高(消費税 10%込)

☆写真掲載グレード

なお、商品等についてのお問い合わせは、最寄りの販売会社、または SUBARU お客様センター「SUBARU コール」0120-052215 までお願いします。